

## 2月1日より県内10市で共同運用！

### ちば北西部消防指令センター

同センターでは消防の指令業務を6市で行っていましたが、令和3年2月1日（月）から4市（習志野市・柏市・八千代市・我孫子市）が新たに加わり、県内10市での本格運用を開始します。

同センターは管轄人口が約250万人規模の、全国的にも類を見ない大規模な共同指令センターです。共同運用している10市から66人の職員が派遣され、指令管制業務を行います。

#### 1 消防指令業務の共同運用



管轄する市町村からの119番通報を一括で受付、通報内容に合わせた出場部隊を編成して管轄する消防本部へ出場指令を行います。

千葉県では、消防指令センターを北西部（松戸市に設置）と北東部・南部（千葉市に設置）の2ブロックに分けて整備しています。

#### 2 ちば北西部消防指令センターの概要

##### （1）構成市（10市）

松戸市・市川市・野田市・習志野市・柏市・流山市・八千代市・我孫子市・鎌ヶ谷市・浦安市

##### （2）管轄人口

2,561,064人（令和2年12月1日現在）

※東京都・横浜市・大阪市・ちば消防共同指令センター（千葉市消防局に設置）に次ぐ、全国5番目の人口を管轄する消防指令センター

##### （3）想定される119番通報受信件数

年間約16万件（1日あたり・・・約450件）

##### （4）従事する職員

66人（日勤者6人 当直勤務3部制 1部20人）

##### （5）使用する施設

松戸市中央消防署（ちば北西部消防指令センター占有面積926.62㎡）